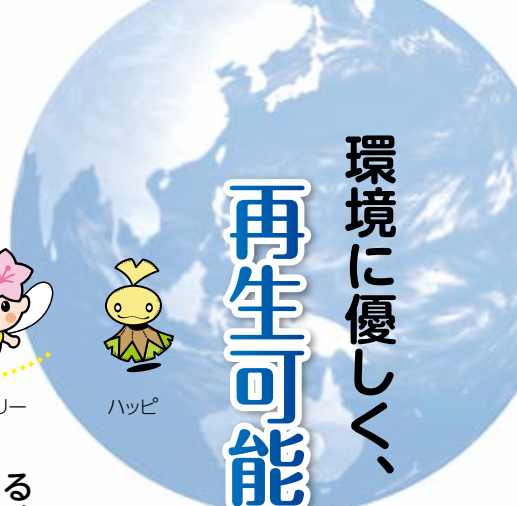


環境に優しく、災害時も活躍

# 再生可能なエネルギーを

# 上手に使おう



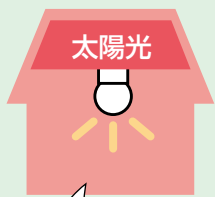
ミヤリー



ハッピー

環境に興味を持ったミヤリー。生活に活用できる、環境に優しいエネルギーや取り組みについて、友達のハッピーにいろいろな質問をしました。

## 環境にも優しい自立分散型エネルギー



太陽光でつくった電力は100パーセント全て使えるよ

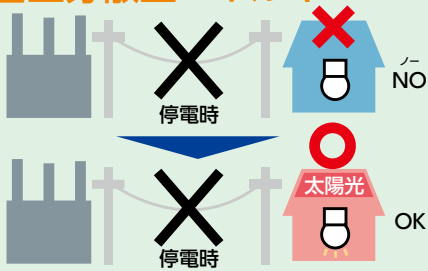
自立分散型エネルギーは、電力を必要とする場所で発電します。

大規模な発電所から電気を供給する場合、送電する時にロスが生じていました。しかし、自立分散型エネルギーは地産地消できるため、送電時のロスが生じず、発電した電力を効率よく活用できます。

また、再生可能エネルギーは発電時に温室効果ガス（CO2）を発生しないため、環境にやさしいエネルギーです。

## 災害時にも強い自立分散型エネルギー

自立分散型エネルギーは大規模な発電所からの電気の供給が途絶えても、家庭に備えた太陽光発電などの発電設備から電気を供給できるため、災害時などでも家庭で電気を 사용할ことができます。



### 本市が普及を目指す自立分散型エネルギー

宇都宮で、環境に優しいエネルギーの取り組みを進めているって聞いたよ。

宇都宮の冬場の日照時間が長いという地域特性を生かして、「太陽光発電」を軸とした再生可能エネルギーの利用拡大に合わせて、発電した電気を蓄える蓄電池の普及に取り組んでいるんだ。

エネルギーの地産地消ってことだね。

そうだね。エネルギーの地産地消を推進すること、一般家庭の低炭素

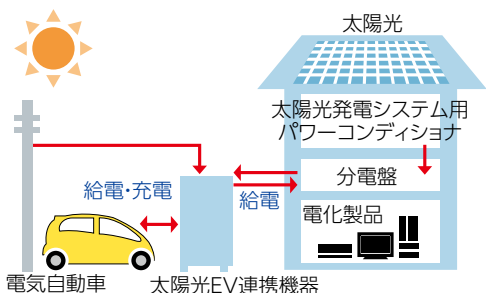
### 電気自動車は「走る蓄電池」

化を促進できる他、東日本大震災で経験したような停電にも備えることができる「自立分散型エネルギー（※）」の普及を目指しているんだ（左上の図）。

「自立分散型エネルギー」は、災害時にも役に立つすごいエネルギーなんだね。

そうだね。そして、自立分散型エネルギーで重要になるのが、電気を蓄える「蓄電池」だよ。その中でも近年注目されているのが、電気自動車を蓄電池として活用する方法なんだ。市販されている電気自動車

### 電気自動車を蓄電池として活用



### 家で電気自動車を蓄電池として使うには、どうすればいいの？

電気自動車と住宅をつなぐ連携機器が必要になるよ。この連携機器を設置することで、電気自動車に蓄えてある電気を家庭で使用することができるようになるんだ。宇都宮では、太陽光発電と組み合わせ、電気自動車を蓄電池として活用するための車両購入費、連携機器の設置費用に対し補助金を交付しているよ。

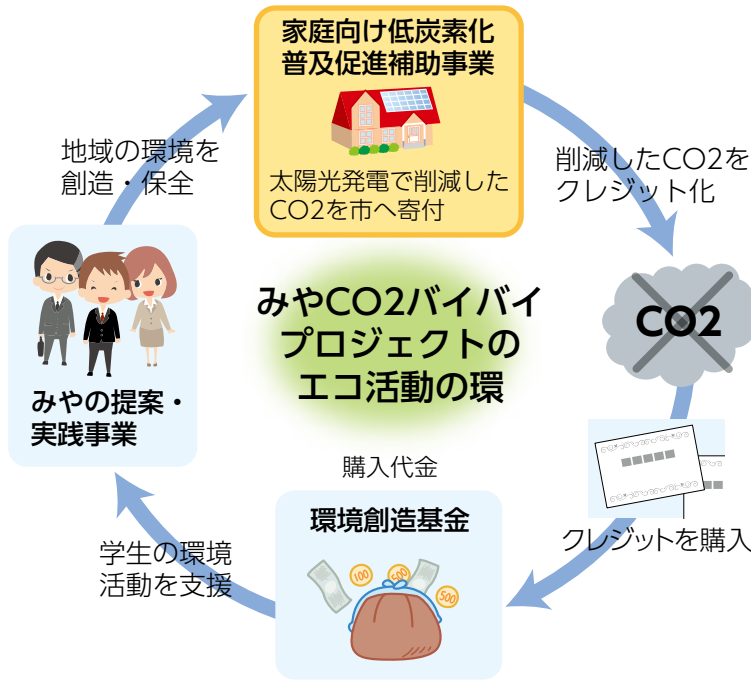
### 家庭向け 低炭素化普及促進補助金

環境に優しいエネルギーの取り組みを進めるために、宇都宮ではどんな補助金があるの？

家庭から排出される二酸化炭素（CO2）を減らし低炭素化を進めるため、これまでの太陽光発電

※1 自立分散型エネルギー 本市の地域特性である冬場の日照時間の長さを生かしながら、身近なところでつくった電気を貯めてエネルギー事情の影響に左右されずにいつでも安定的に使用できる状態のこと。

エコの環



家庭向け低炭素化普及促進補助金

補助対象機器	補助額	補助予定件数
①太陽光発電システム	1キロワット当たり1万円(上限8万円)	1,000件
②定置型蓄電池	自己負担額の10パーセント(上限30万円)	100件
③蓄電池を備えた自動車(EV・PHEVなど)	自己負担額の10パーセント(上限30万円)	
④太陽光EV連携機器(変換機)	自己負担額の10パーセント(上限10万円)	
⑤燃料電池(エネファーム)	自己負担額の10パーセント(上限10万円)	190件

※②～④は、いずれか1つのみ申請可。



▲「みやCO2バイバイプロジェクト」ロゴマーク  
太陽光発電を生かして市民や事業者を巻き込んで環境行動が繋がっていくことを表しています。

他にも、環境に優しいエネルギーへの取り組みを教えてください。  
「みやCO2バイバイプロジェクト」があるよ。このプロジェクトは、太陽光発電を設置している人から寄付された二酸化炭素クレジットを購入

太陽光発電を活用  
みやCO2バイバイプロジェクト

システムに加えて、これと連携した電気自動車や蓄電池などに対する補助事業を実施しているよ。  
▽受付期間 5月9日(火)～  
▽内容 上の表の通り。  
▽対象 次の全てに該当する人。①自ら居住する住宅に機器を設置する②市内に住居登録があり市税を滞納していないなど。  
▽その他 詳しくは、市HPをご覧ください。環境政策課(市役所12階) ☎(632)2408へ。

みんなが集めたクレジットが地域に還元されるよ(上の図)。

環境活動を支援する  
みやの創造提案・実践事業

クレジットは、環境に優しい事業活動を行う企業に販売され、イベントで排出される二酸化炭素を相殺した「環境にやさしいイベント」の実施や、自動販売機から排出される二酸化炭素の埋め合わせに活用されるよ(上の図)。

たくさんの方が、すでに参加しているんだね。集まったクレジットは、どのように使われるの？

素削減量を、売り買いが可能なクレジットに換え企業に販売し、得られた収益を市内学生団体による環境活動の支援に活用するプロジェクトなんだ。  
おもしろそうな取り組みだね。  
平成29年4月現在、住宅に太陽光発電システムを設置した市民の皆さん約450人が参加し、257トンのクレジットをつくることのできたんだ。

8 環境政策課 ☎(632)2411

たくさんの方に、気軽に始められる環境活動から「エコの環」に加わってほしいね。

住宅に太陽光発電を設置している市民の皆さんのプロジェクトへの参加やクレジットを購入する事業所の皆さん、環境活動に取り組む学生の皆さんを募集しているよ。

楽しそうだね。ミヤリーも「エコの環」に参加したいな。

クレジットの販売による収益は、他にも学生団体による環境活動の支援に使われているよ。  
これまで、絶滅危惧種の保全活動や里山を活用した地域支援、環境に負荷をかけない農業の推進活動、環境問題を子どもに伝える活動などに活用してきたんだ。プロジェクトへの参加やクレジットの購入、学生の活動など、さまざまな環境活動が「エコの環」をつくらせていくんだ。

◎みやの環境創造提案・実践事業への参加学生団体を募集 学生団体による地球温暖化対策や資源の循環利用、生態系の保全など市内の環境問題を解決する活動に対し、公開プレゼンテーション審査により助成します。▽対象 市内の学生など5人以上で構成され、活動を指導・監督する教員などが参加している団体▽助成金額 1活動当たり上限10万円▽その他 申込期限は5月17日。申し込み方法など、詳しくは、環境政策課 ☎(632)2403へ。